

幕張新都心若葉住宅地区小学校(仮称) 新設に伴う地区住民説明会

日時:令和6年2月17日 午前10時～

会場:打瀬小学校 体育館

会次第

1 主催者挨拶

2 職員紹介

3 概要説明

4 質疑応答

概要説明

1 設置経緯等

「幕張新都心若葉住宅地区小学校新設基本計画(令和4年2月策定)」より

2 新設小学校開校後の通学区域のイメージ

3 学校設置に関連する行政サービス等

4 今後のスケジュール(案)

5 建物概要・工事計画等

1 設置経緯等

○幕張新都心若葉住宅地区・文教地区未利用地 計画フレーム

計画面積	33.9ヘクタール 宅地：25.7ha (住宅： <u>17.6ha</u> 公益施設：8.1ha) 公共用地：8.2ha
計画人口	約10,000人
計画戸数	約4,500戸



幕張新都心若葉住宅地区まちづくりグループ
を事業者として、まちづくりが進行中

平成31年4月 街びらき

B7街区：クロスタワー&レジデンス（497戸）

令和3年2月

B2街区：スカイグラントワー（826戸）

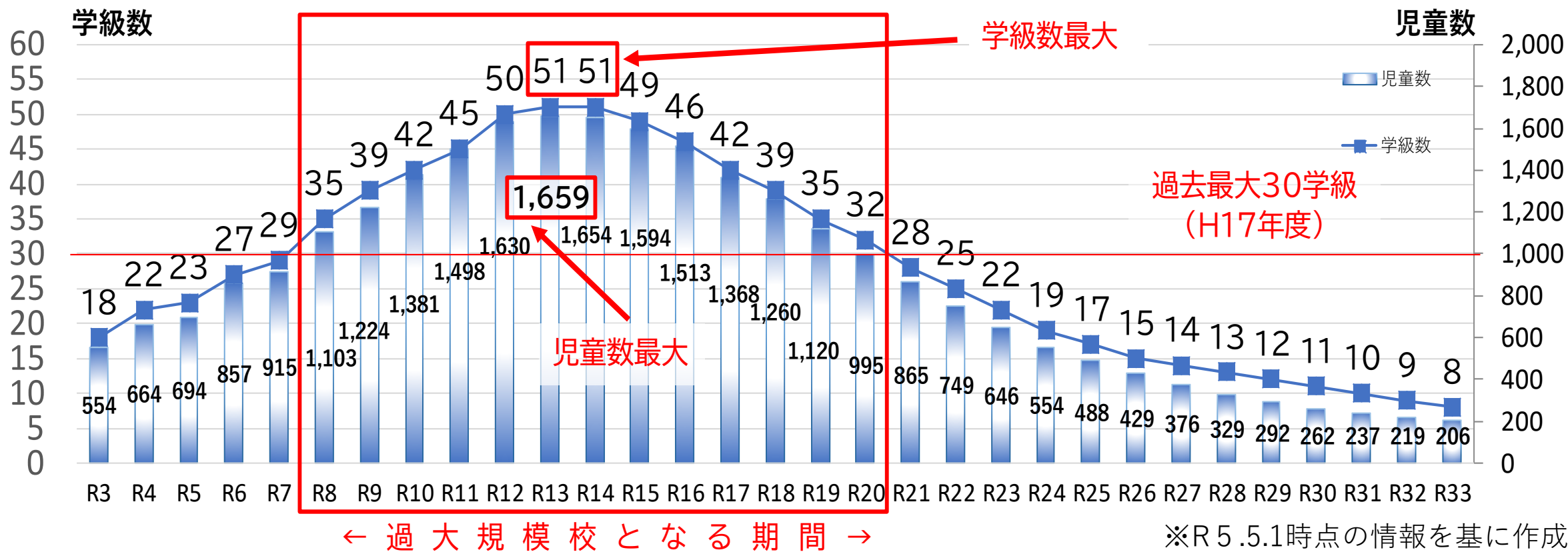
令和6年2月

B3街区：ミッドスクエアタワー（749戸）



令和6年度以降もまちづくりが進行、
B1・4・5・6街区で約2,800戸（約800戸
の高齢者専用を含む）の住宅開発が予定

○打瀬小学校の児童数・学級数の推移見込み

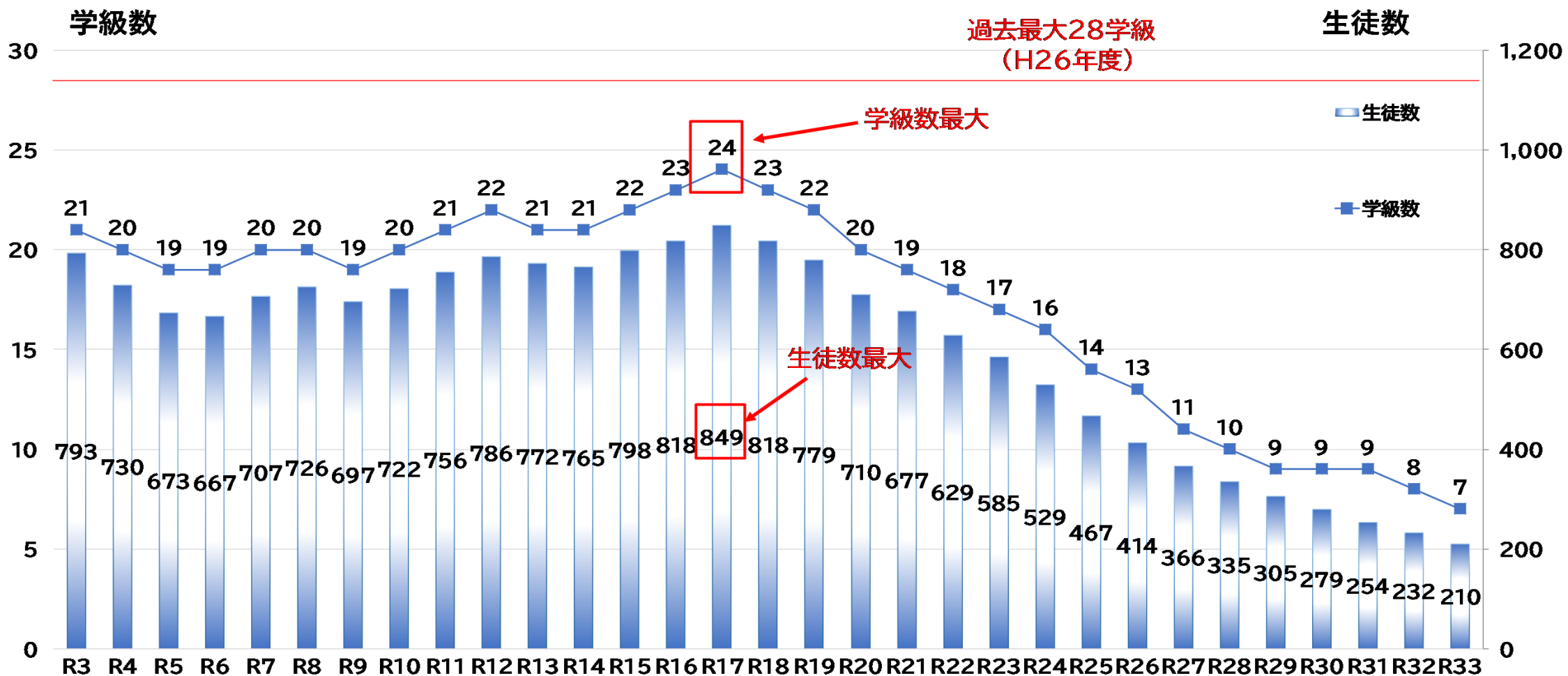


※R 5.5.1時点の情報をもとに作成
 ※特別支援学級は除く

打瀬小学校は、児童数が急激に増加し、長期間30学級を超える過大規模校となるなど、既存施設の範囲内では、全ての児童の受け入れを行うことが困難であるため、新たに小学校を設置します。

【参考:千葉市の学校適正規模】 小・中学校 = 12~24学級

○打瀬中学校の生徒数・学級数の推移見込み

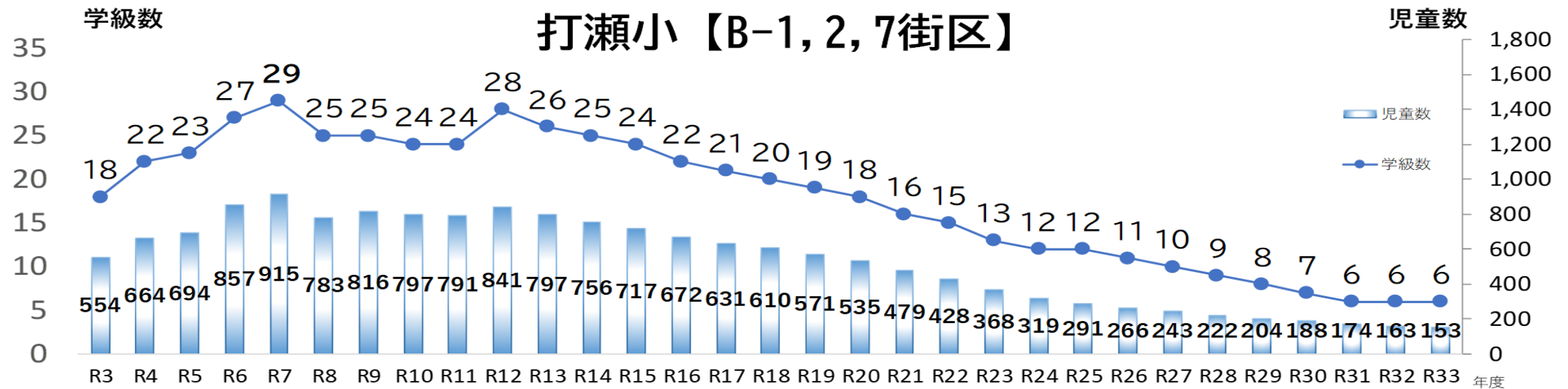
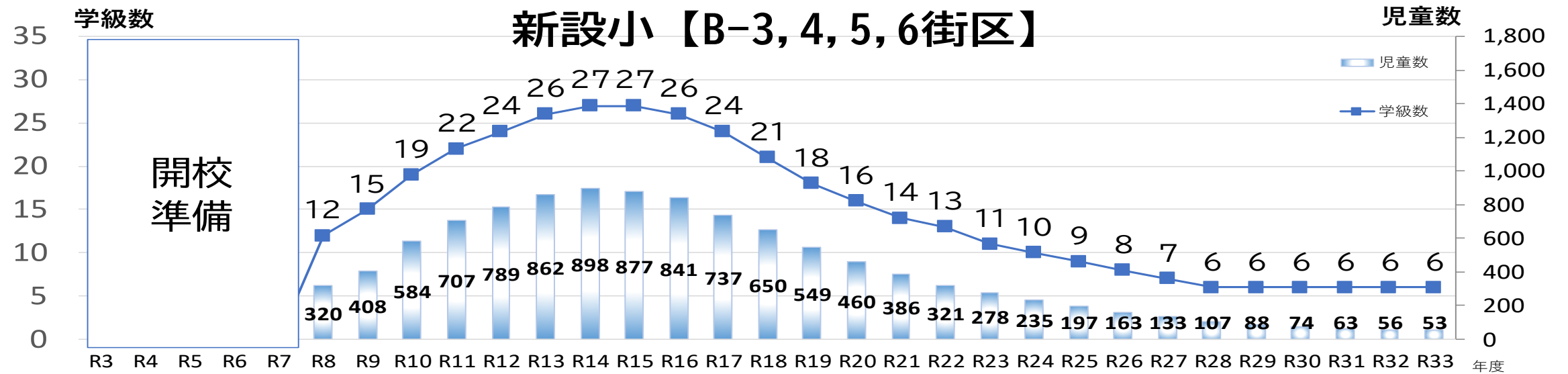


打瀬中学校は、既存施設で生徒の受入れが可能と見込まれるため、中学校は新設しません。

○幕張新都心若葉住宅地区小学校(仮称)の設置について

- 1 幕張新都心若葉住宅地区の住宅開発に伴う打瀬小学校の過大規模校化に対応するため、小学校を分離新設します。
- 2 打瀬小学校と分散受け入れすることにより、両校の過大規模校化解消を図り、良好な教育環境を確保します。

○打瀬小及び新設小学校の児童数・学級数の推移見込み



○幕張新都心若葉住宅地区新設小学校(仮称)の建設位置等



1. 位置及び面積

①位置

美浜区若葉3丁目1番26

②敷地面積

約18,300m²

2. 開校予定

令和8年4月

2 新設小学校開校後の通学区のイメージ



○上記は現時点での想定学区となります。令和7年度に決定します。

○千葉市は学区制のため、原則指定された学校への通学となります。

※新たに新設小の通学区となる街区＝令和8年度の新6年生については、最終学年であることを考慮し、希望があれば特例として、打瀬小への学区外通学を認める措置を検討しています。

○通学路についても、令和7年度に設定します。

3 学校設置に関連する行政サービス等

○アフタースクール…放課後のこどもたちの居場所等として、開校当初より設置
(担当課= 教育委員会事務局 生涯学習部 生涯学習振興課)

○防災拠点…防災機能を整備し、避難所として指定される予定
(担当課= 総務局 危機管理部 防災対策課)

○学校体育施設開放…放課後や休日に体育館やグラウンドを開放
(担当課= 市民局 生活文化スポーツ部 スポーツ振興課)

○アフタースクールについて

- アフタースクールとは、小学校の敷地内で、「放課後児童クラブ(子どもルーム)」と「放課後子ども教室」を一体的に運営するものであり、民間事業者に運営を委託しています。
- 保護者の就労状況にかかわらず、希望するすべての児童に「安全・安心な居場所」を提供するとともに、「体験プログラム」による多様な体験・活動の機会と、「継続プログラム」による継続的な学びの機会を提供しています。

<体験プログラム>

- ▶ 地域住民や保護者などの参画も得ながら、週2日程度を目安に、多様な体験・活動の機会を提供します。

例) 工作・制作、季節行事、昔遊び、英語、運動・スポーツなど

- ▶ 参加費は無料です。(材料費等の実費が必要な場合があります。)
- ▶ 参加は任意です。自由遊びなどをして過ごすこともできます。

<継続プログラム>

- ▶ 週1～2回程度を目安に、習い事などに相当する継続的な学びの機会を提供します。
- ▶ 利用料とは別途、参加費が必要です。

例) サッカー、ダンス、体操、かけっこ、英語、プログラミングなど



○アフタースクールの利用時間・利用料等

<利用時間・対象児童・利用料・過ごし方>

	利用時間	対象児童	月額利用料※	過ごし方
昼間の部	平日:授業終了~17:00 土曜・長期休業:8:00~17:00	利用を希望するすべての児童	3,500円 (7月:4,000円) (8月:5,500円)	・居場所(遊び・生活) ・体験プログラム ・継続プログラム〔別料金〕
夜間の部	17:00~19:00	就労等により保護者が17:00以降家庭にいない児童	5,000円 別途おやつ代 2,000円(実費)	・居場所(遊び・生活)

※低所得世帯は減免(全額又は半額)、兄弟姉妹で利用する場合は半額減免

4 今後のスケジュール(案)

令和6年度	建設工事
令和7年度	建設工事 地区住民説明会 学区決定 通学路設定 校名決定 ※公募予定 保護者説明会
令和8年度	開校 ※プール等、一部工事は継続

5 建物概要・工事計画等

○建物概要

住所	美浜区若葉3丁目1番26
敷地面積	18,313.73m ²
構造・階数	鉄骨造・3階建
建物面積	4,309.35m ²
延床面積	8,621.08m ²
所要設備	普通教室・特別教室・管理諸室・給食室・共用部 屋内運動場・プール・屋外倉庫・エレベーター 等
総工事費	約59.7億円

○コンセプト

【基本コンセプト】キーワード『つながる』

校内での学習

- ・様々な学習形態の展開
- ・異学年交流の促進
- ・多目的活用が可能な施設整備

校外との交流

- ・近隣高校や大学等との異校種間交流
- ・企業からのゲストティーチャー招聘
- ・遠隔授業の実施

「学びがつながる」
学校

個別最適な学び
と協働的な学び

新しい時代の
学び・生活の場
としての学校

新しい
生活様式

安全・安心
な教育環境

「地域コミュニティ
とつながる」学校

地域や社会と
連携・協働

「安全・安心に
つながる」学校

- ・地域活動を支援
できる施設設備

- ・情報の相互発信
- ・イベントの相互参加

- ・防災・防犯の情報共有
- ・合同避難訓練の実施

- ・避難所・防災拠点と
しての機能整備

○施設の主な特色

■セミオープン形式の教室

⇒多様な学習が可能なオープンスペース

■ゆとりある教室面積の確保

⇒学びのスタイルの変容等を見据えた
ゆとりのある普通教室面積

■ゾーニングの工夫

⇒視認性や採光、通学動線等を考慮した配置計画

■効率的な整備

⇒児童数の変動に柔軟に対応できる環境整備

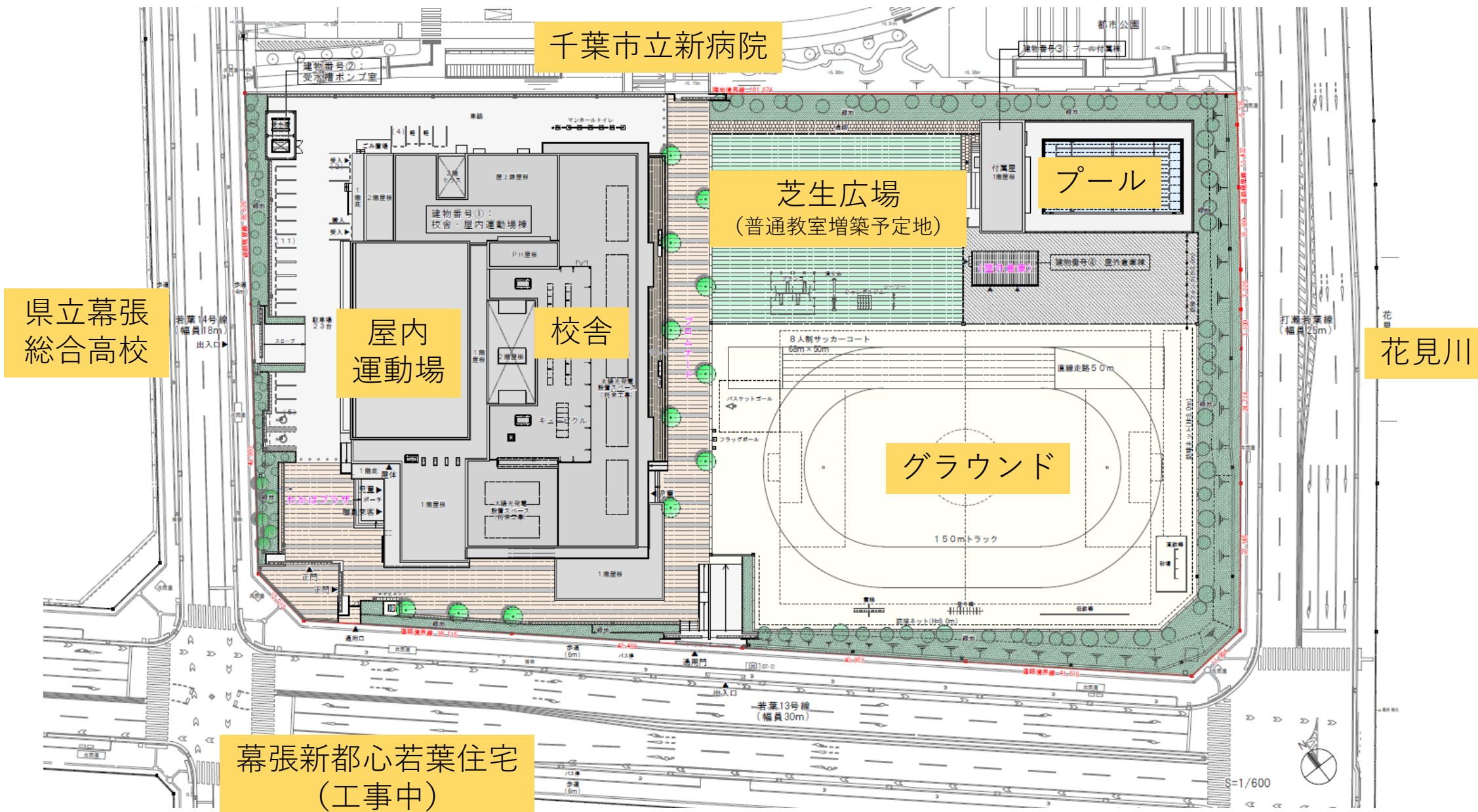


普通教室イメージ



オープンスペースイメージ

○配置図



県立幕張
総合高校

花見川

幕張新都心若葉住宅
(工事中)

○1階平面図

正門

県立幕張
総合高校

昇降口

屋内運動場

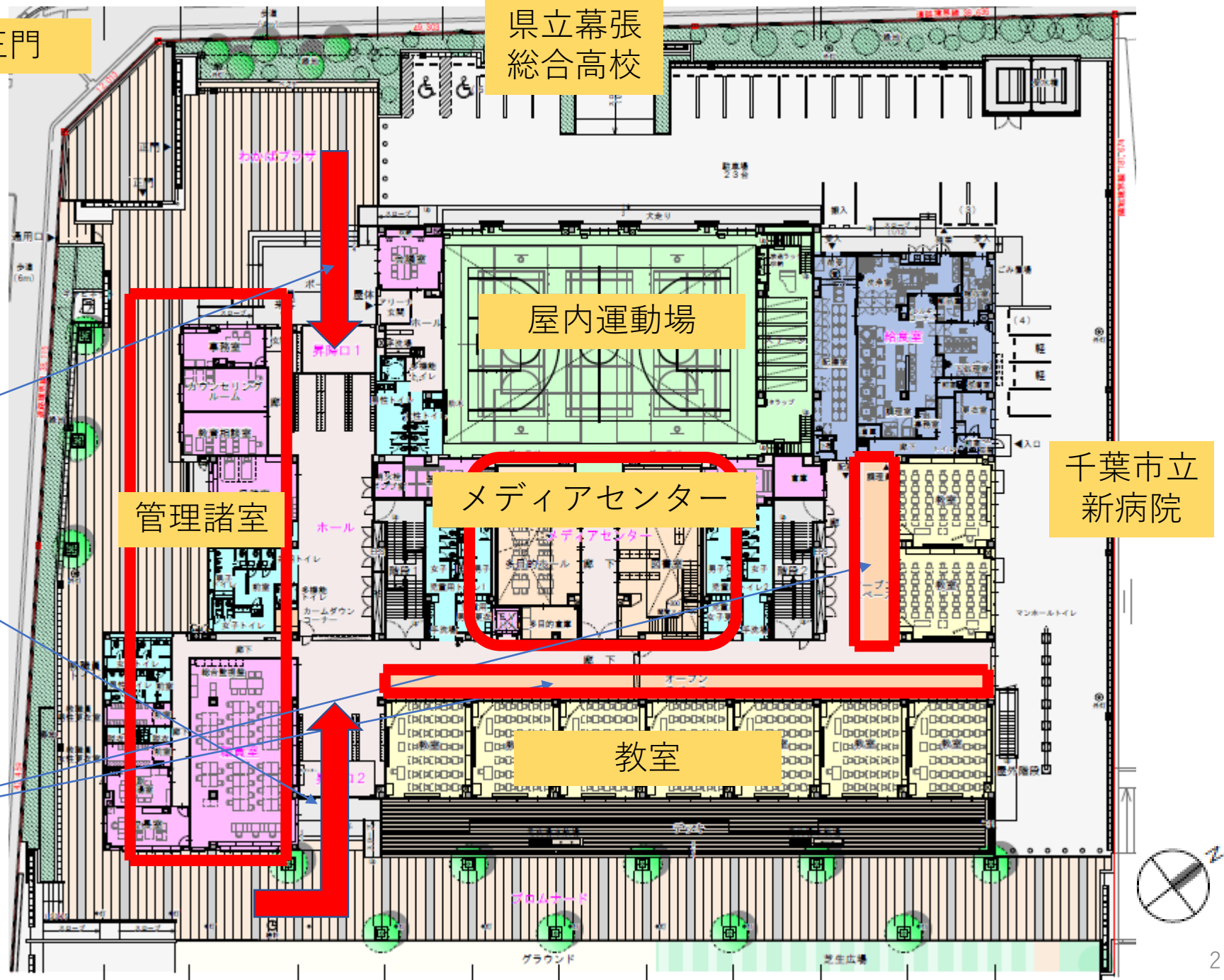
管理諸室

メディアセンター

千葉市立
新病院

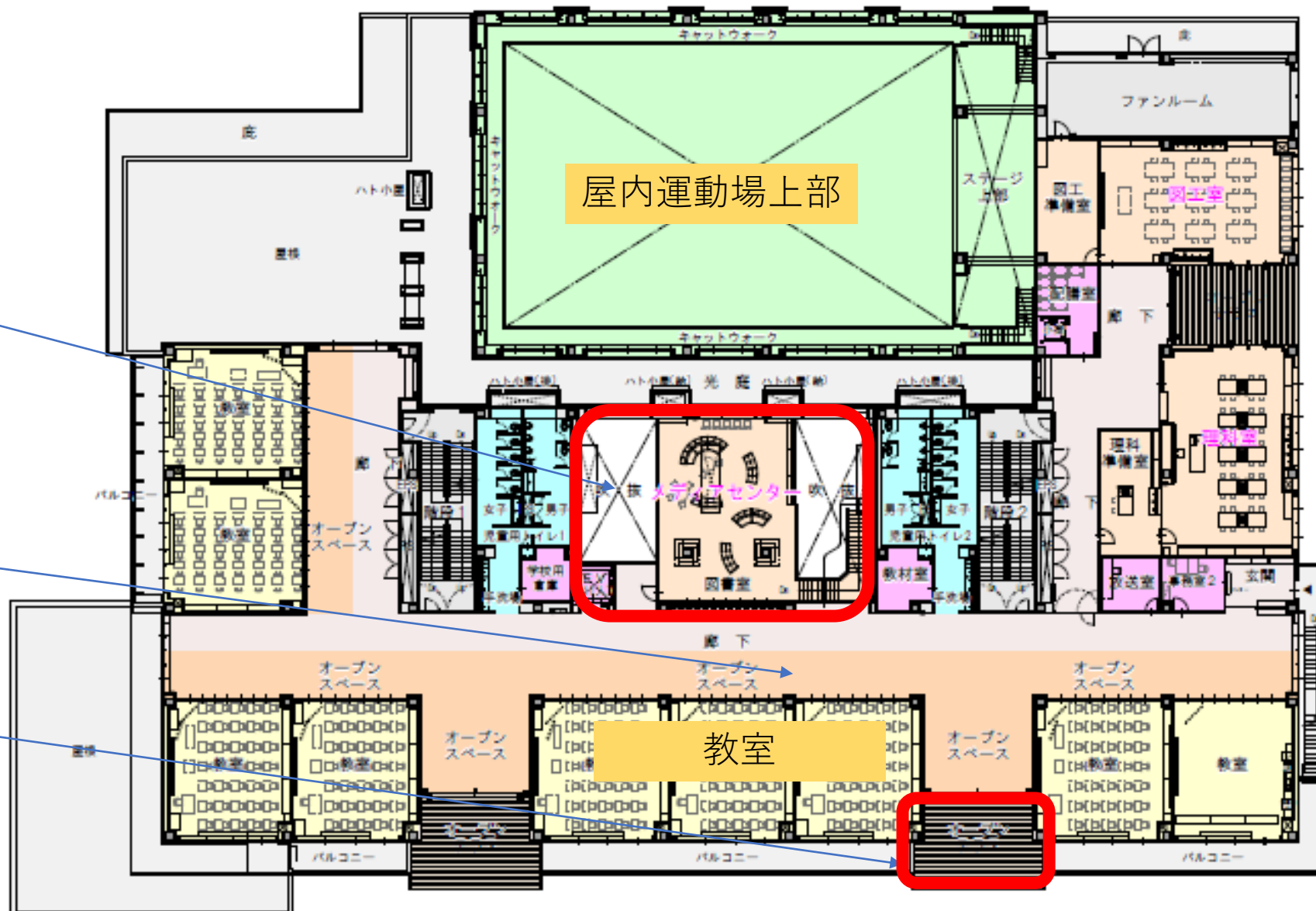
オープンスペース

教室

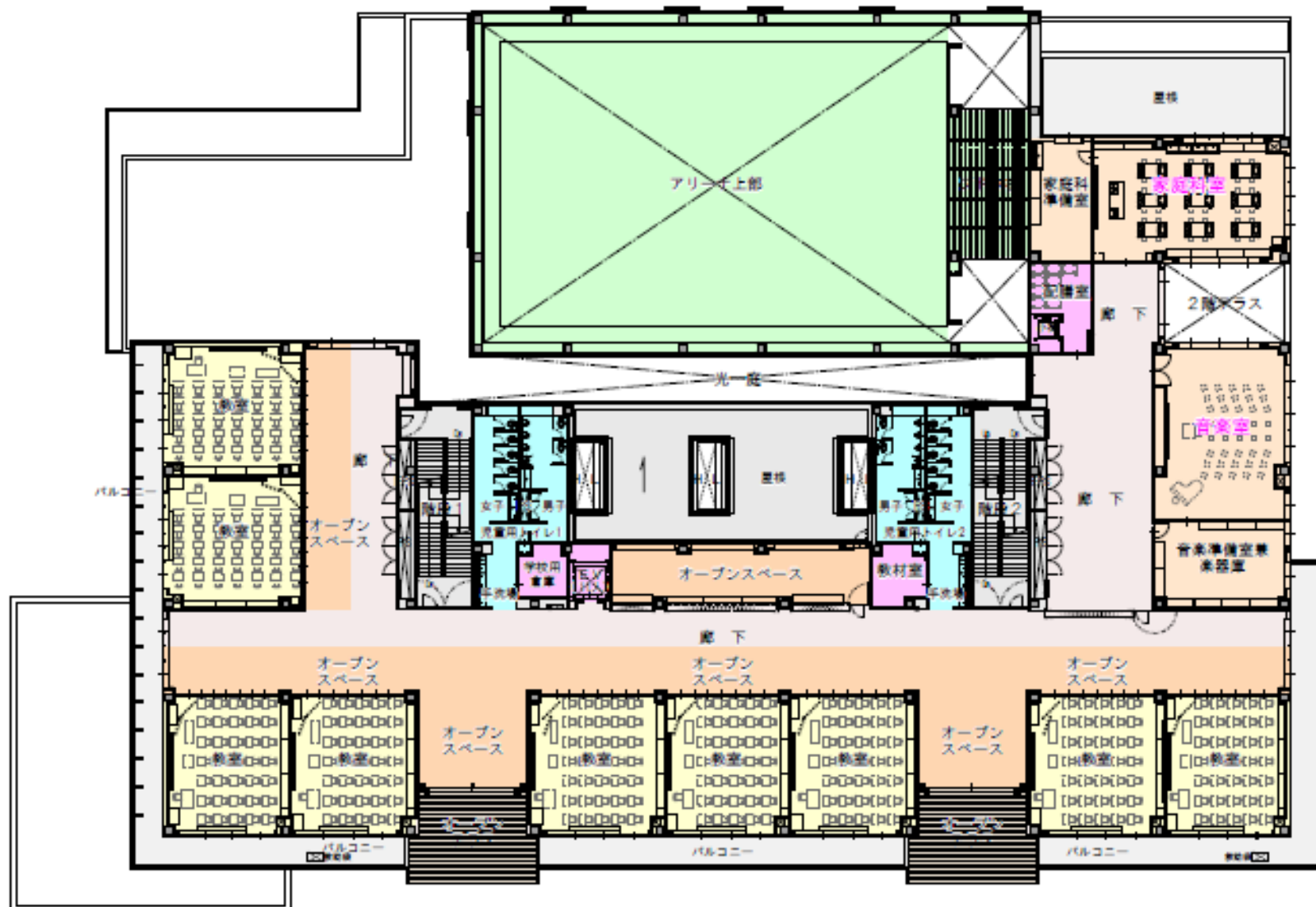


○2階平面図

県立幕張
総合高校



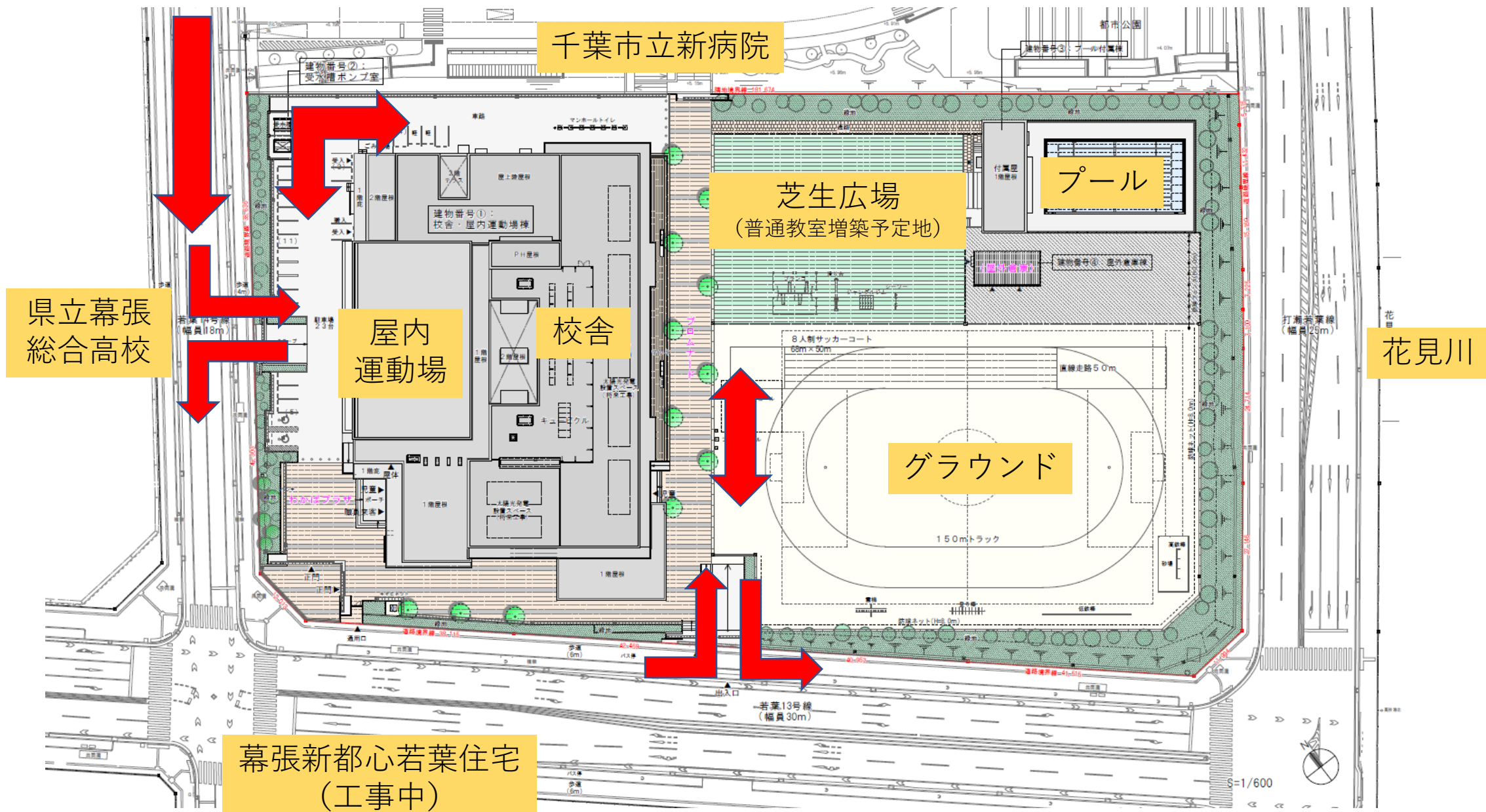
○3階平面図



○工事スケジュール(案)

令和5年度	2月	表層改良工事
令和6年度	9月	校舎杭打工事
	11月	校舎新築工事
令和7年度	10月	グラウンド工事
	2月	校舎・グラウンド竣工
令和8年度	4月	開校
	5月	プール新築工事
	11月	芝生広場整備工事
	2月	プール・芝生広場竣工

○工事車両動線(想定)



○イメージ図(外観)



○イメージ図(メディアセンター)



幕張新都心若葉住宅地区小学校（仮称） に関するお問い合わせ先

千葉県教育委員会事務局 教育総務部 企画課

電話 : 043-245-5911

e-mail : kikaku.EDG@city.chiba.lg.jp

本日の説明資料や質疑応答の内容は、後日、企画課HPに
公開を予定しております。

企画課HPコード →

